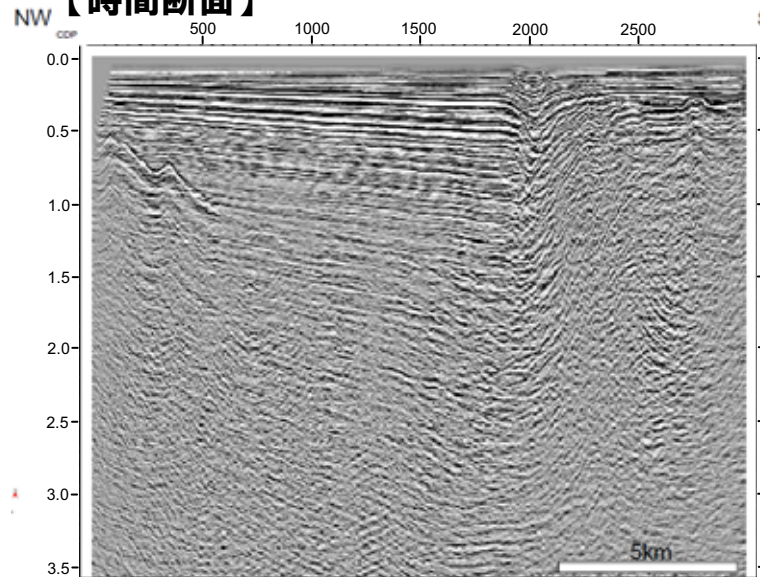


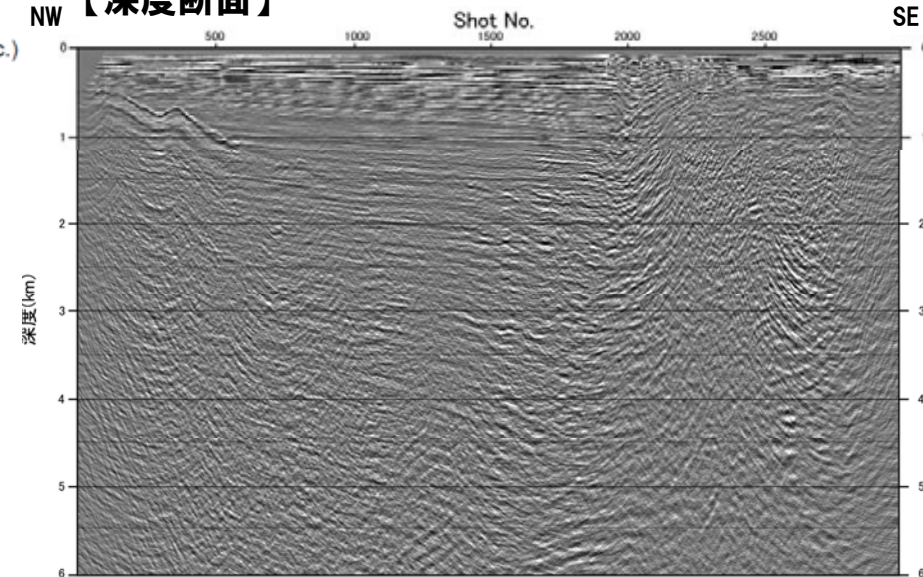
# II 4. 3 (3) - 5 振幅強度表示(JNI-E)

添付資料 図-57,58

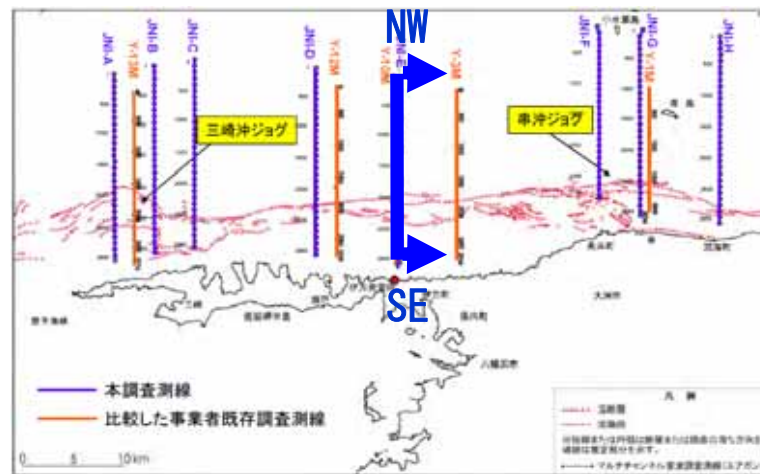
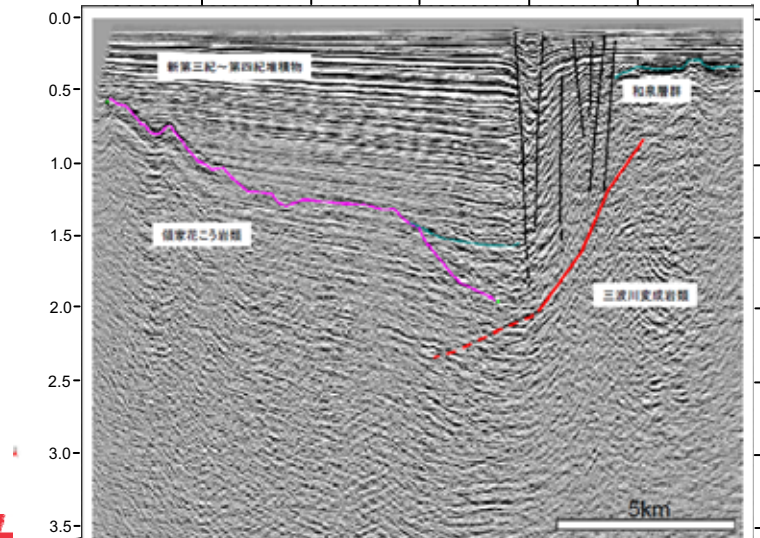
【時間断面】



【深度断面】

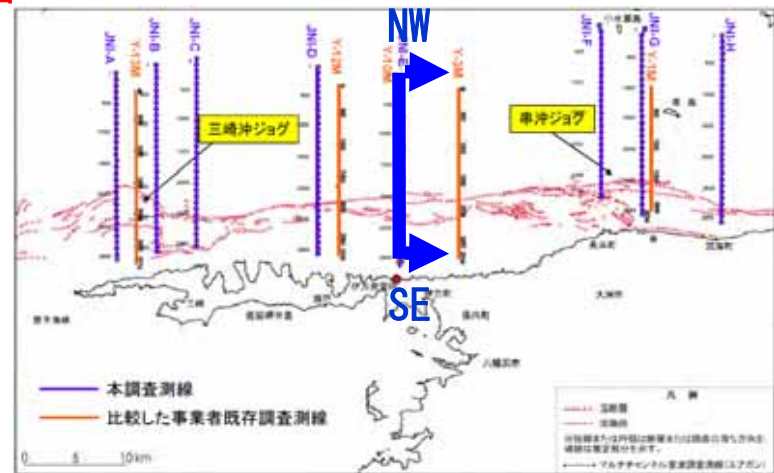
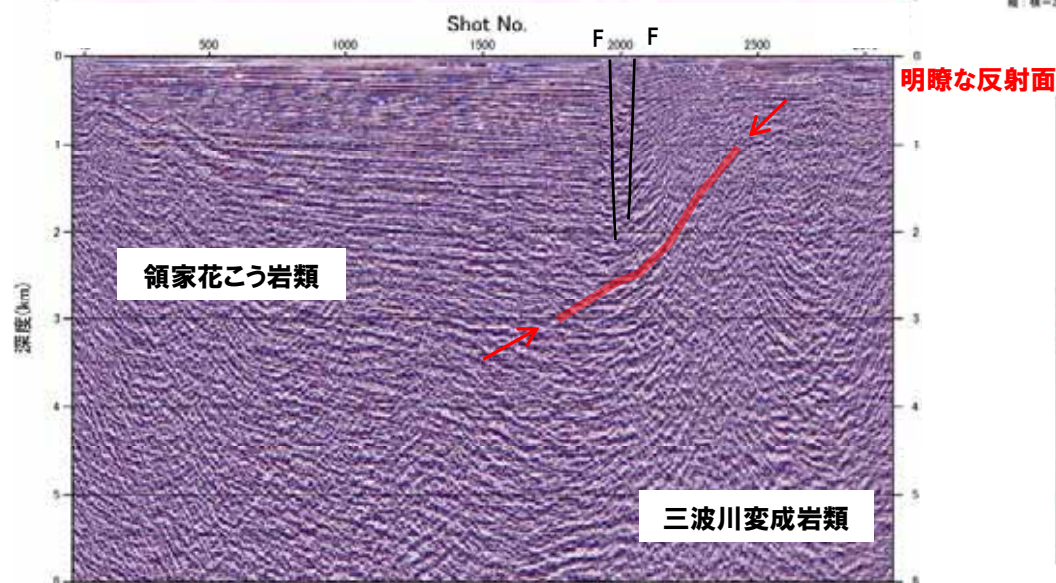
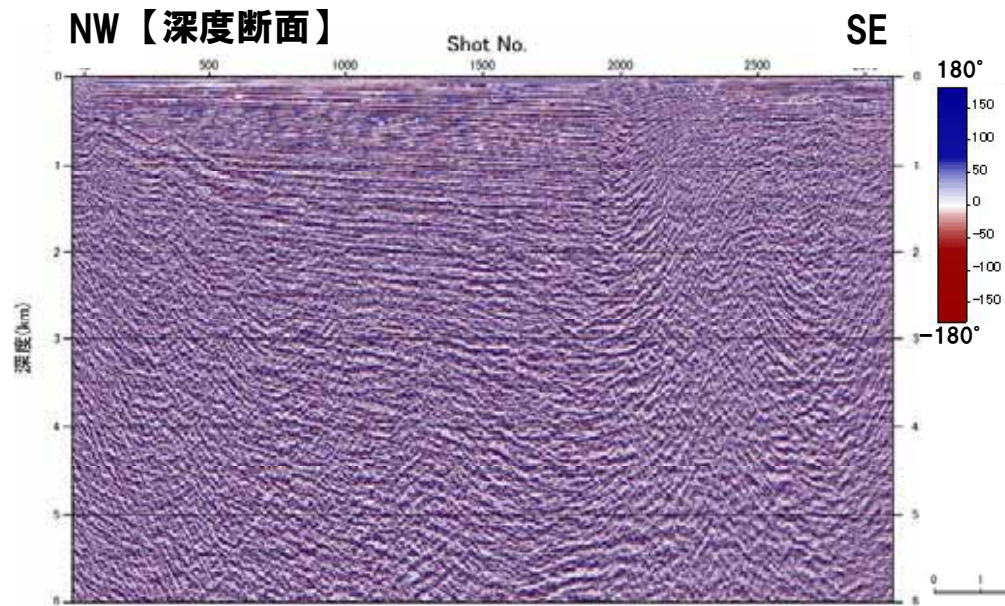


【時間断面】



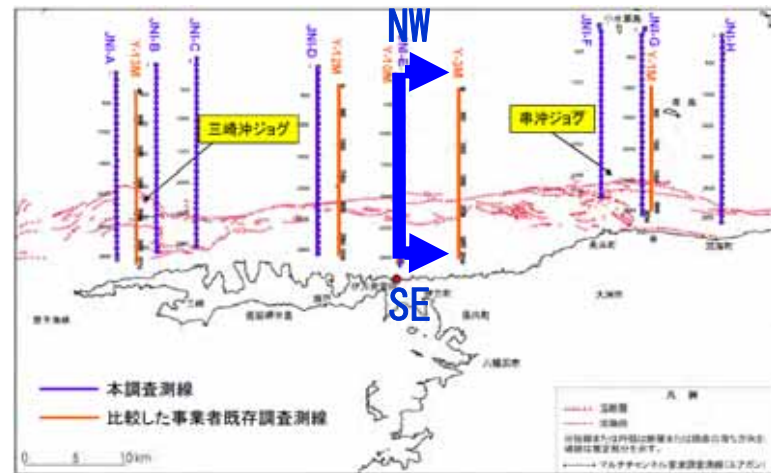
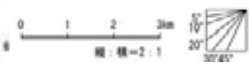
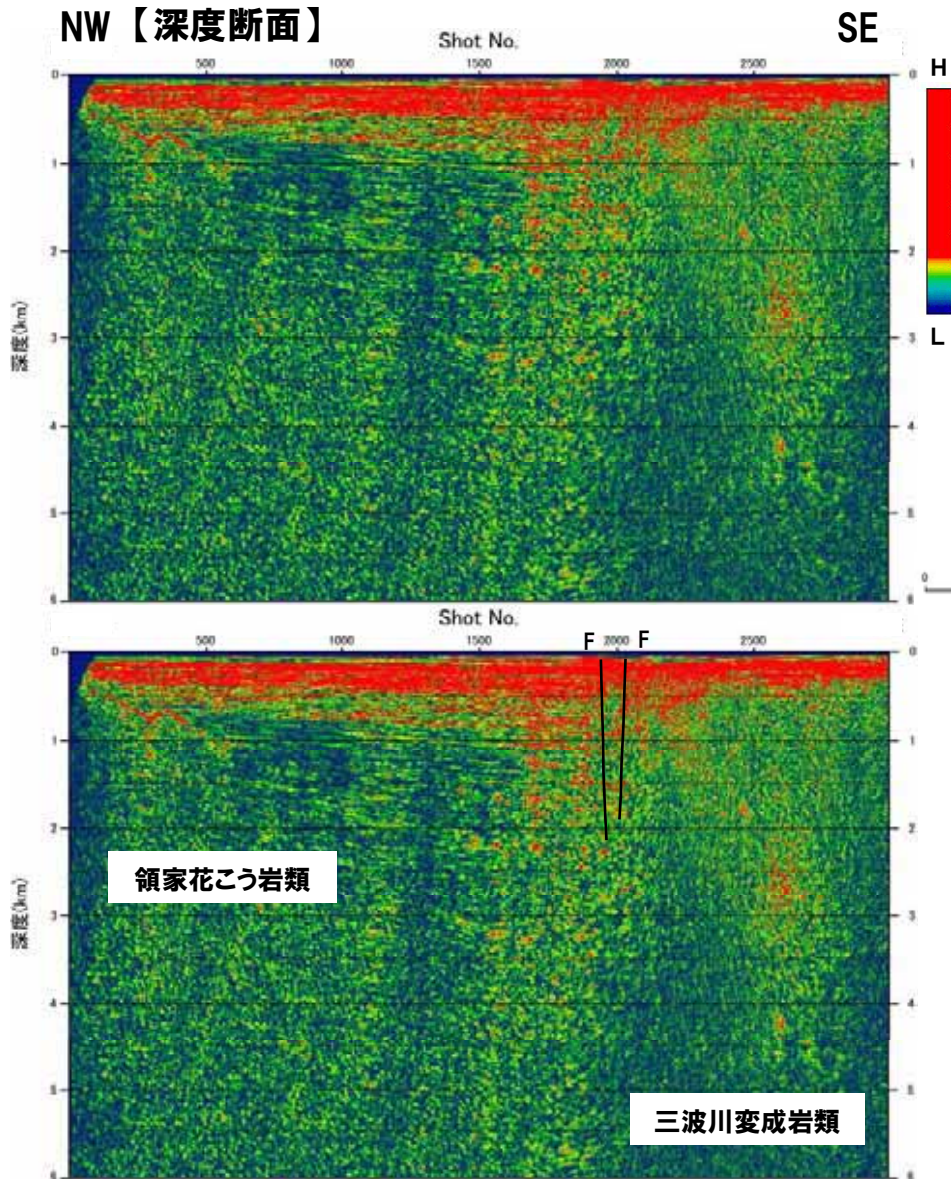


# II 4. 3 (3) - 5① 瞬間位相(JNI-E)



# II 4. 3 (3) - 5② エンベロープ(JNI-E)

添付資料 図-60



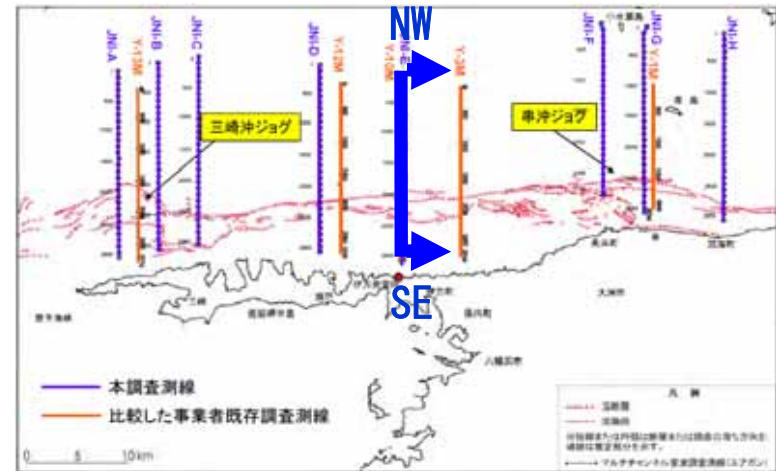
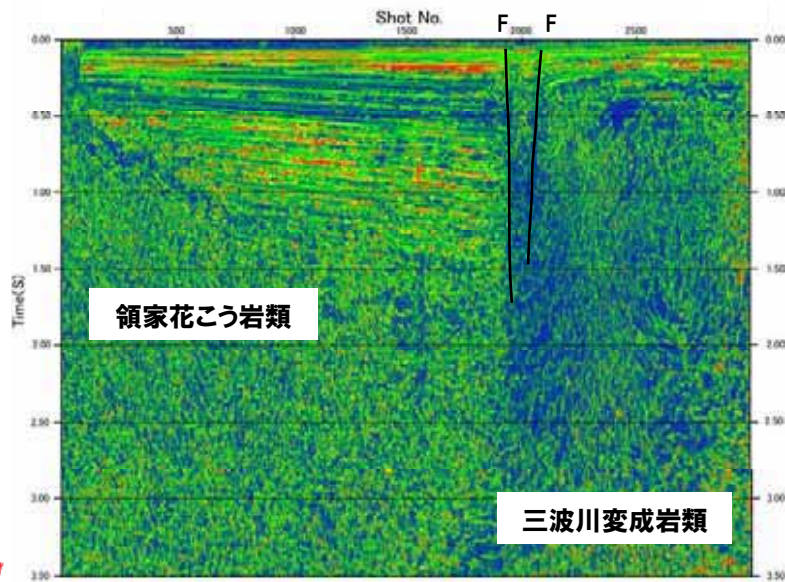
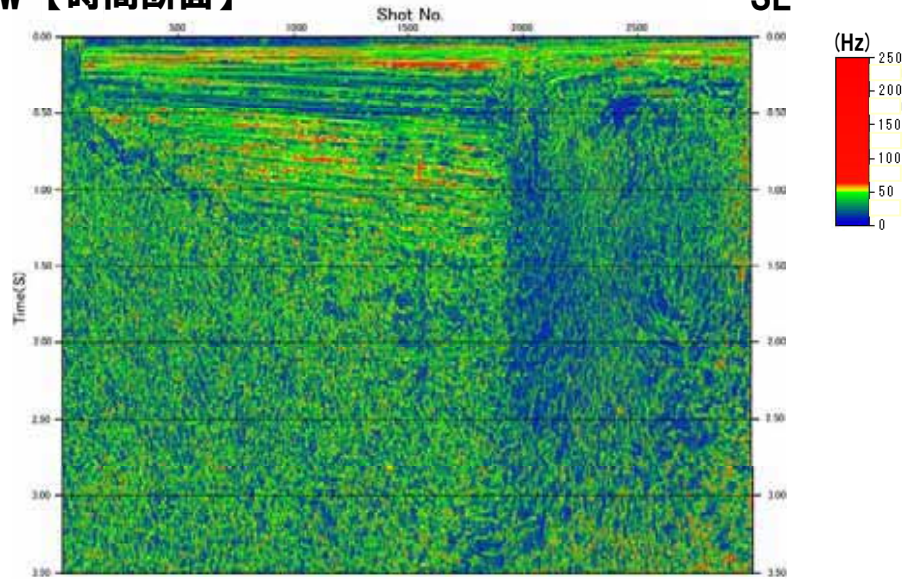


# II 4. 3 (3) - 5③ 瞬間周波数(JNI-E)

添付資料 図-61

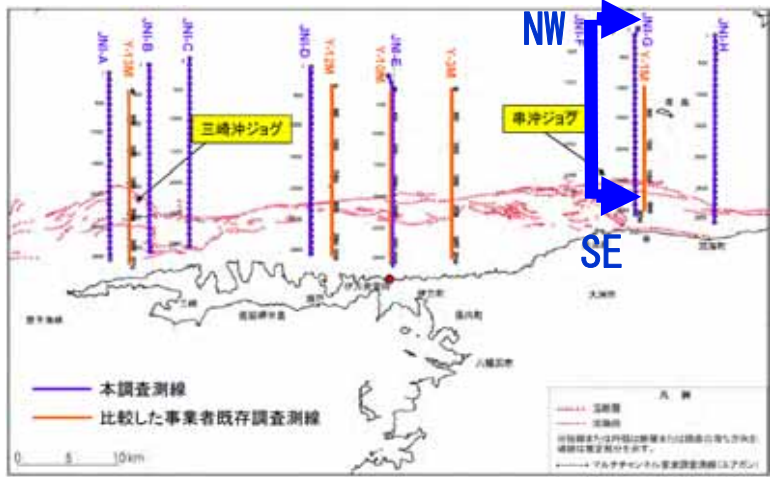
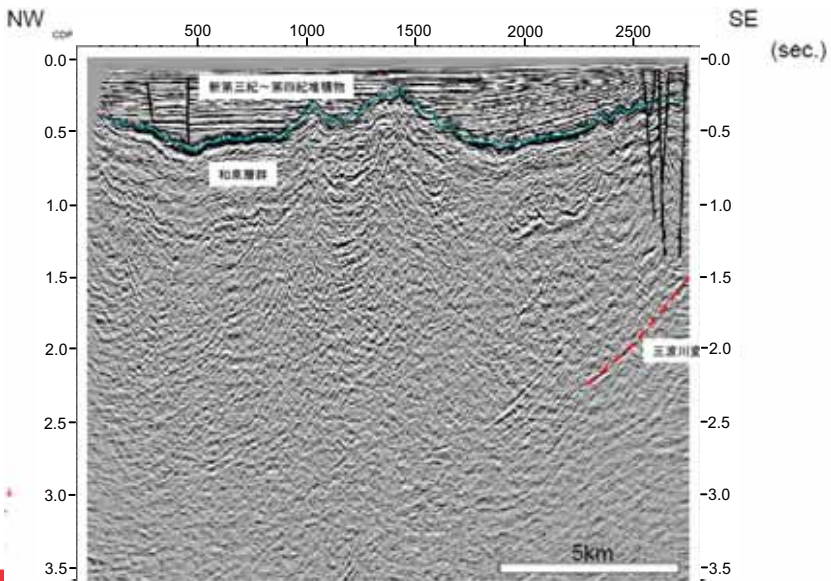
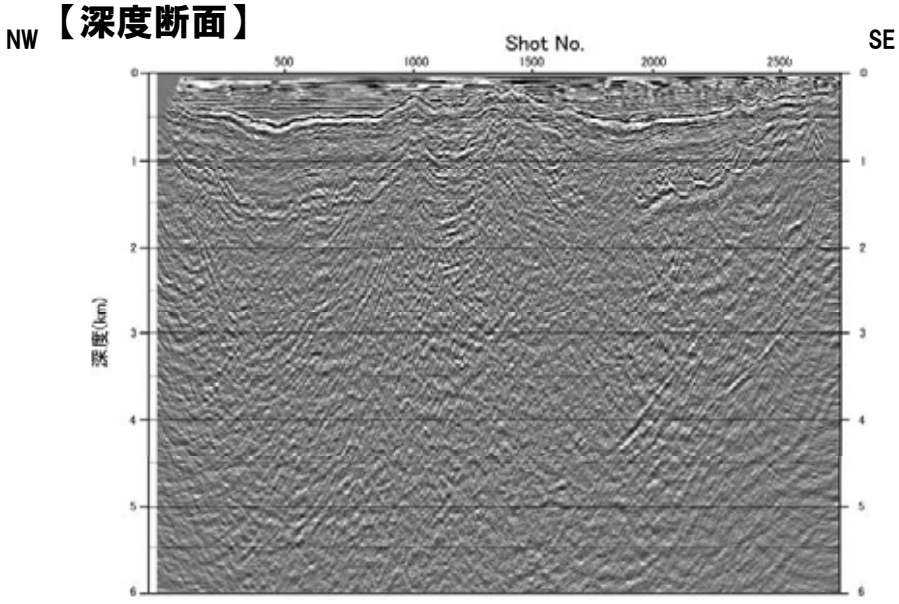
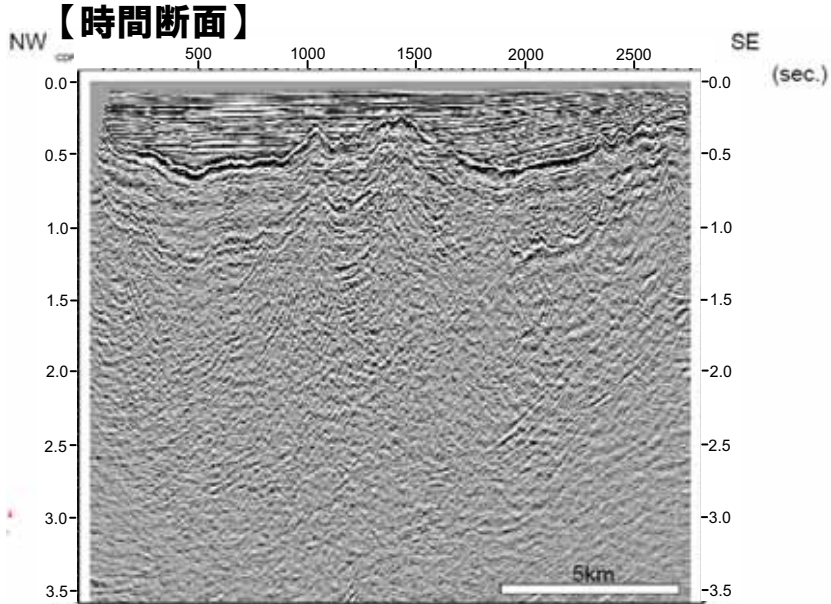
NW【時間断面】

SE



# II 4. 3 (3) - 6 振幅強度表示(JNI-F)

添付資料 図-62,63

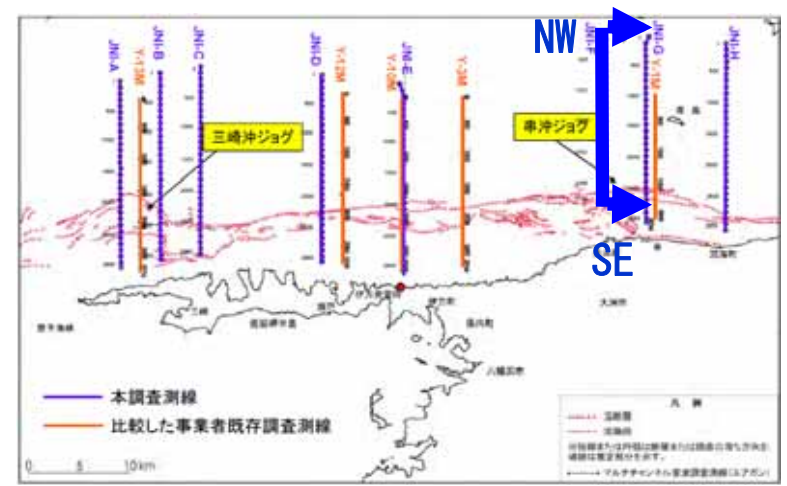
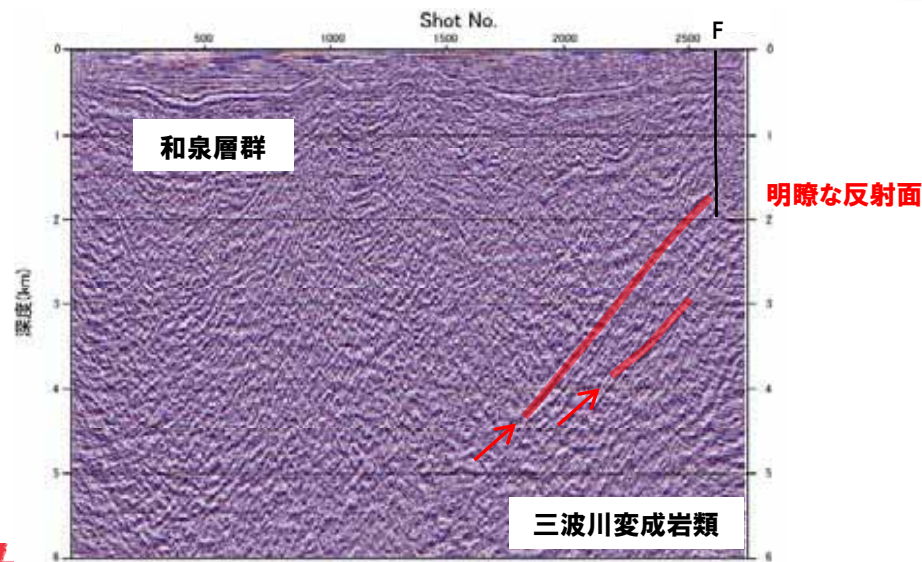
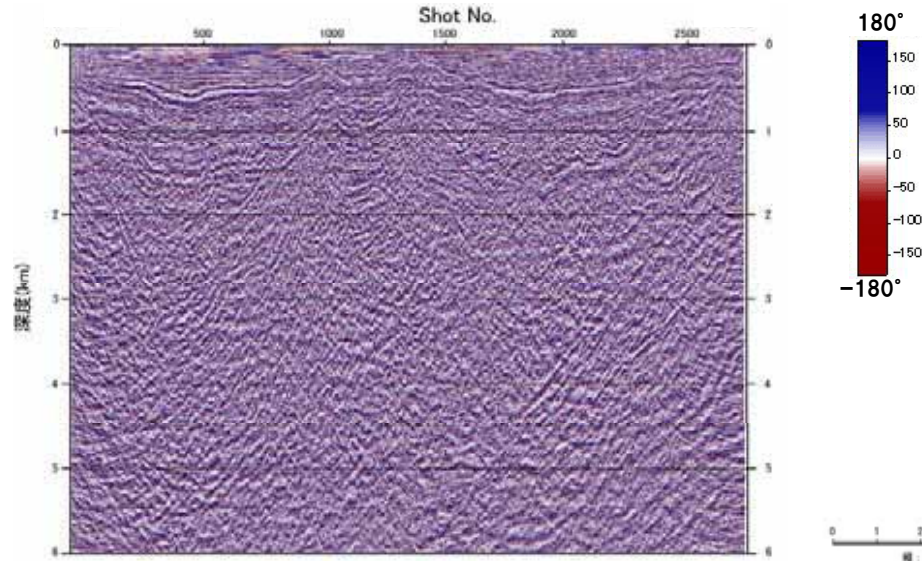




# II 4. 3 (3) - 6① 瞬間位相(JNI-F)

NW【深度断面】

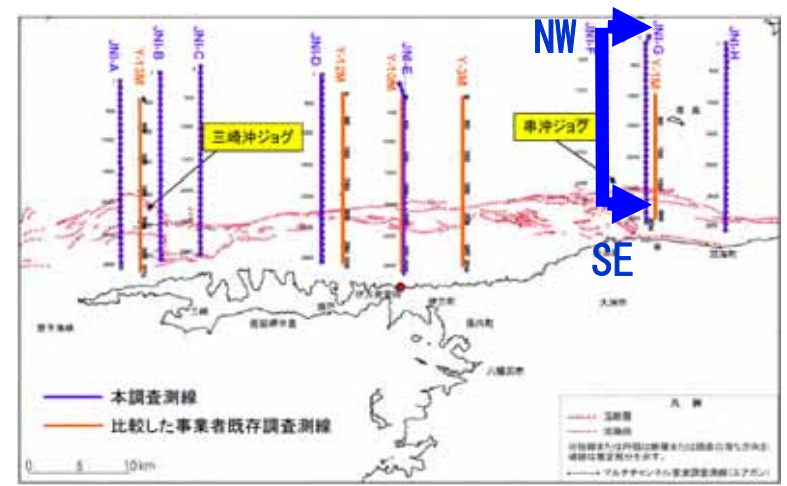
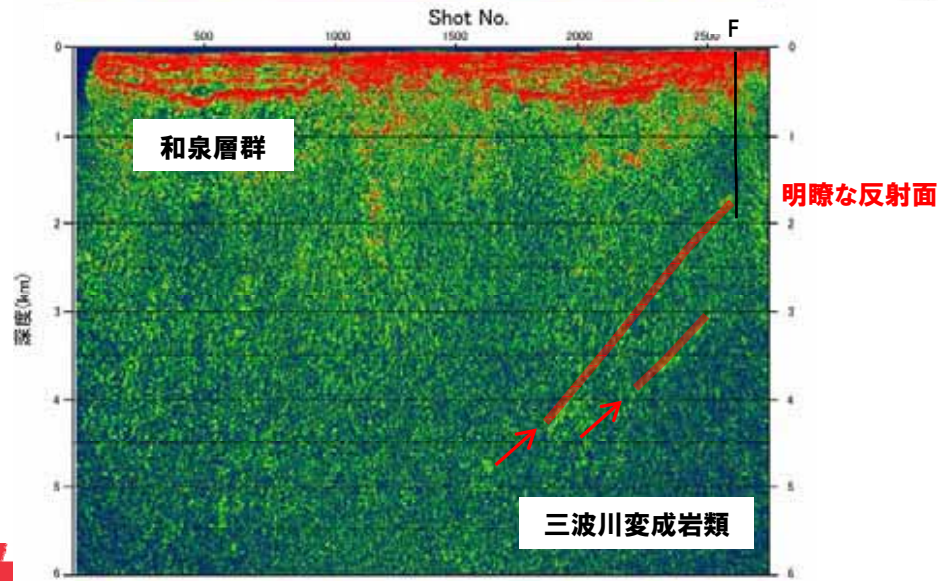
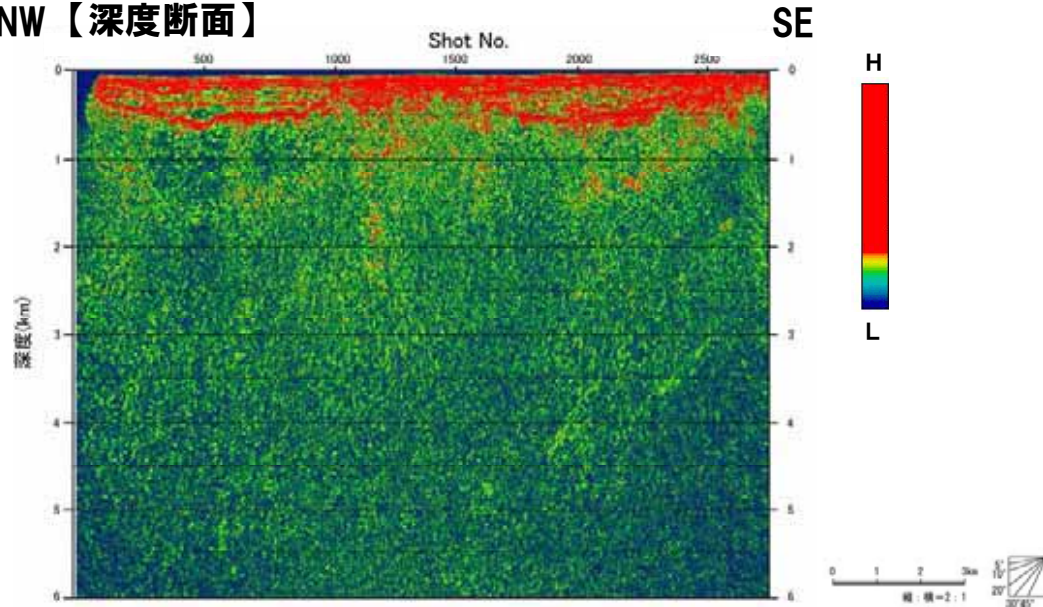
SE



# II 4. 3 (3) - 6② エンベロープ(JNI-F)

添付資料 図-65

NW【深度断面】

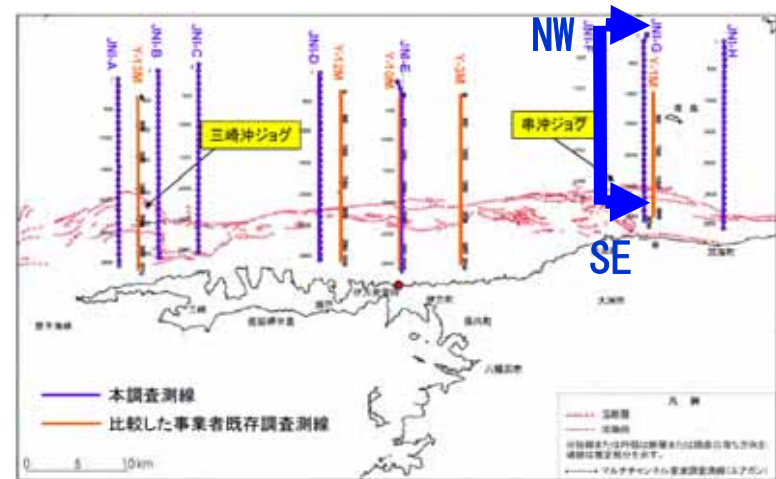
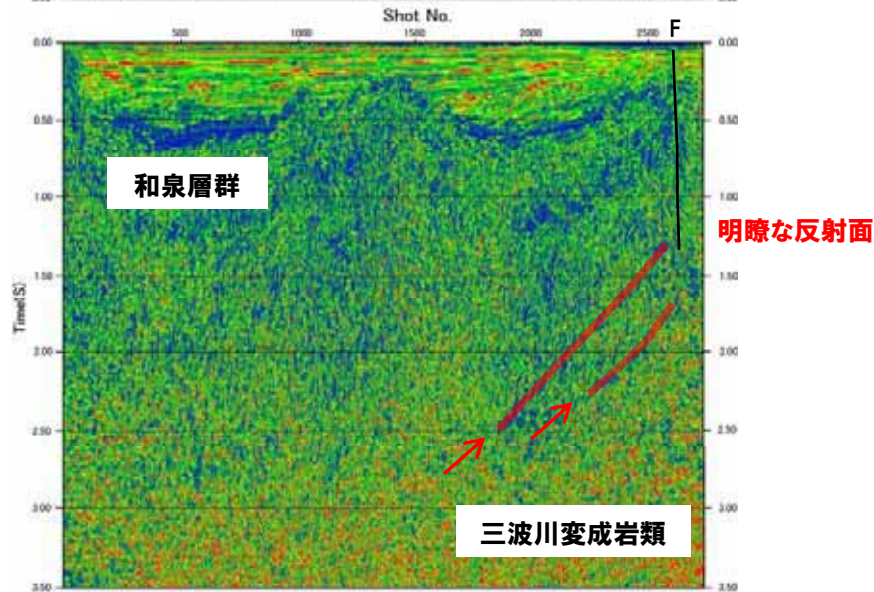
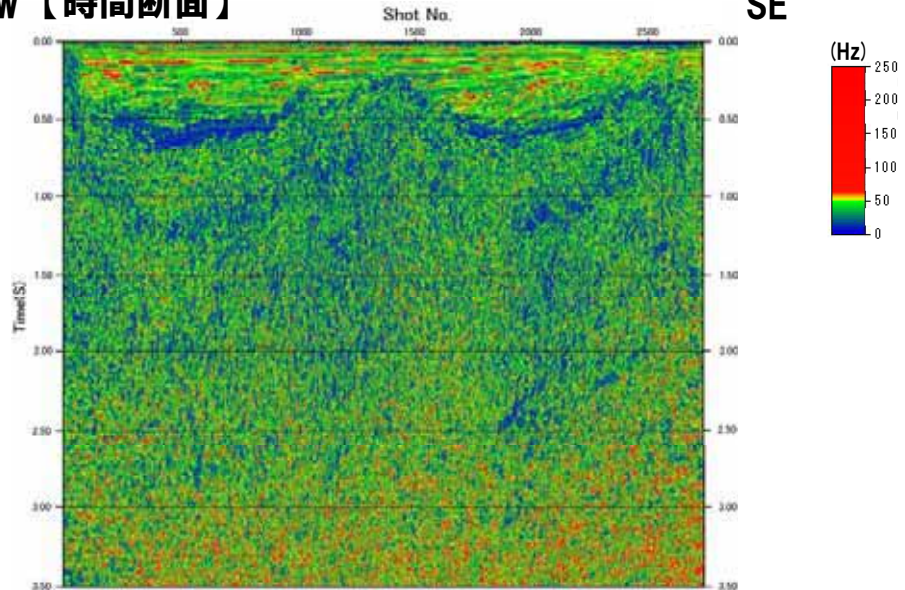




# II 4. 3 (3) - 6③ 瞬間周波数(JNI-F)

NW【時間断面】

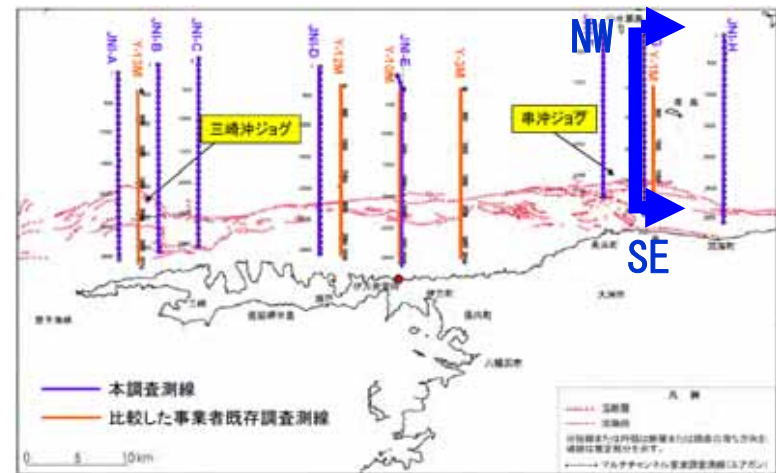
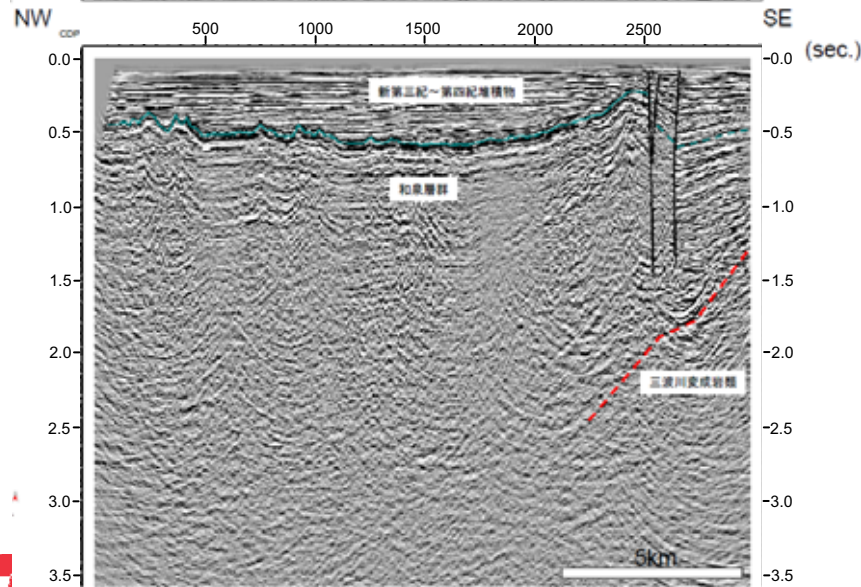
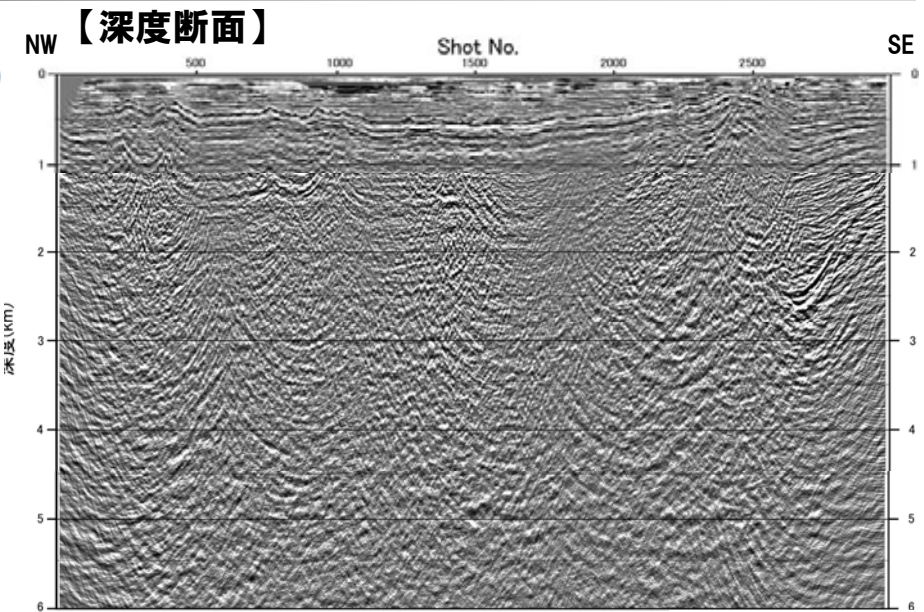
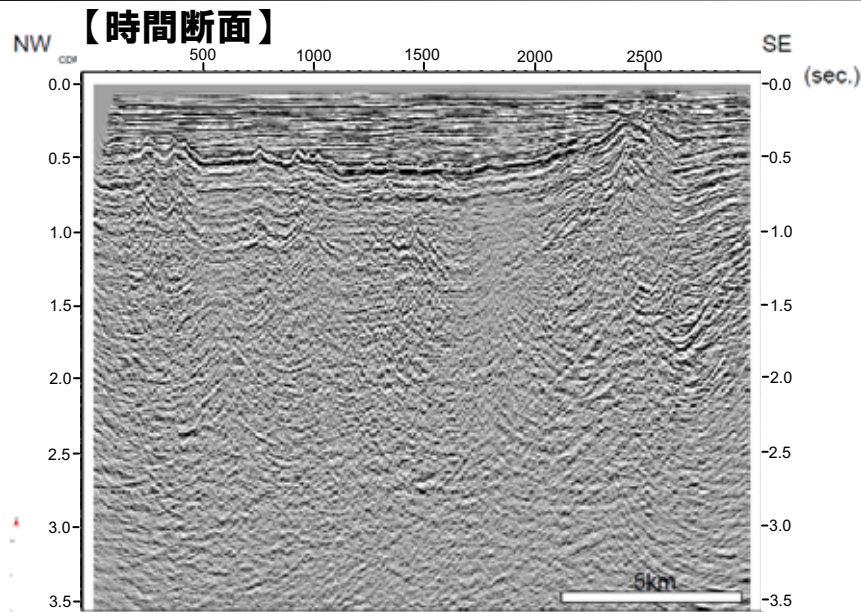
SE





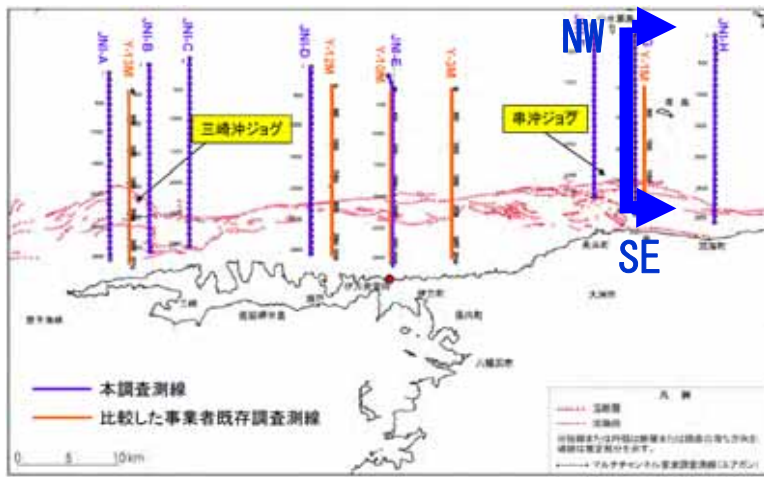
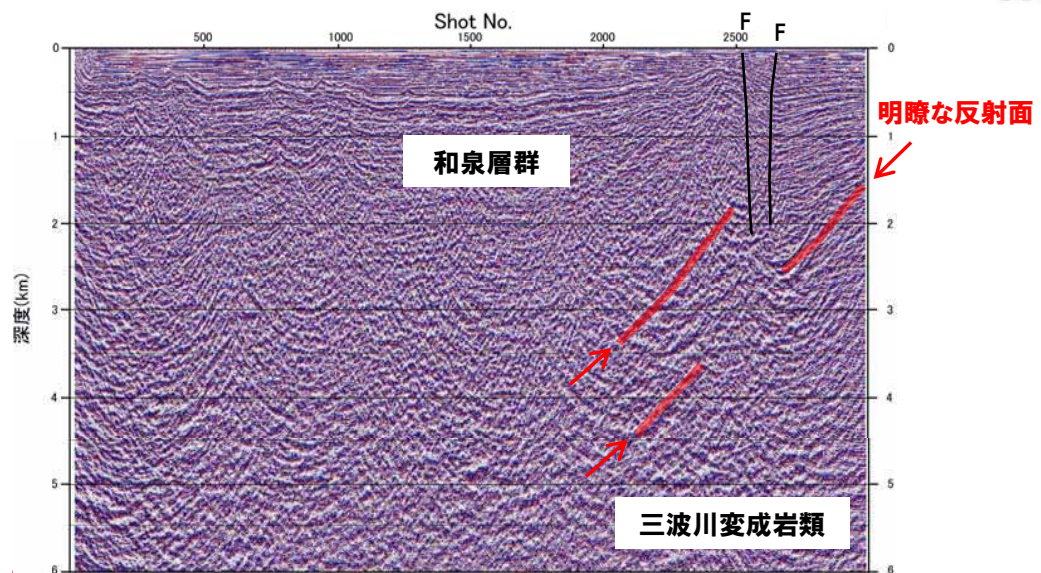
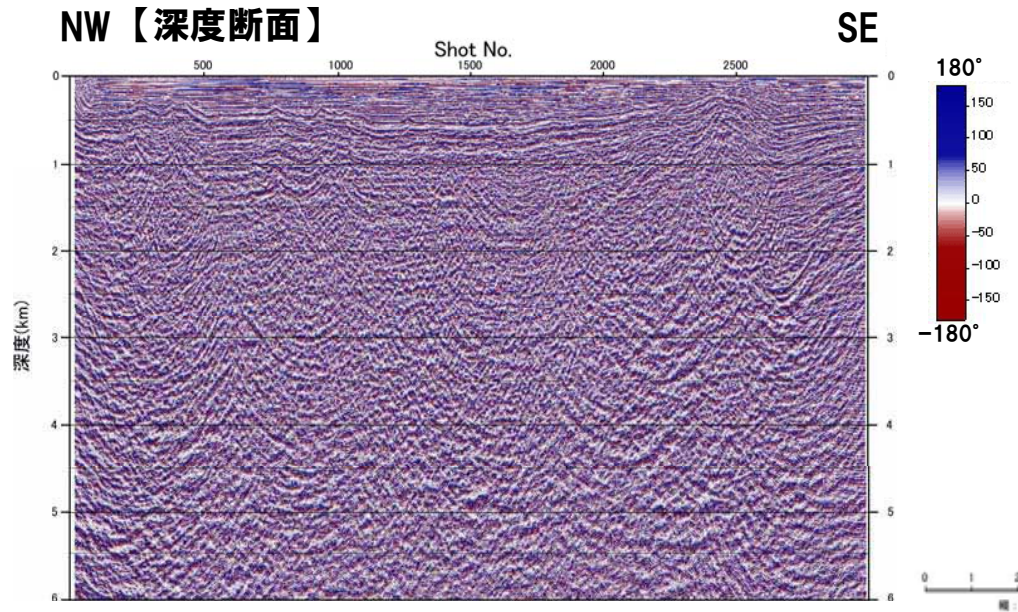
# II 4. 3 (3) - 7 振幅強度表示(JNI-G)

添付資料 図-67,68





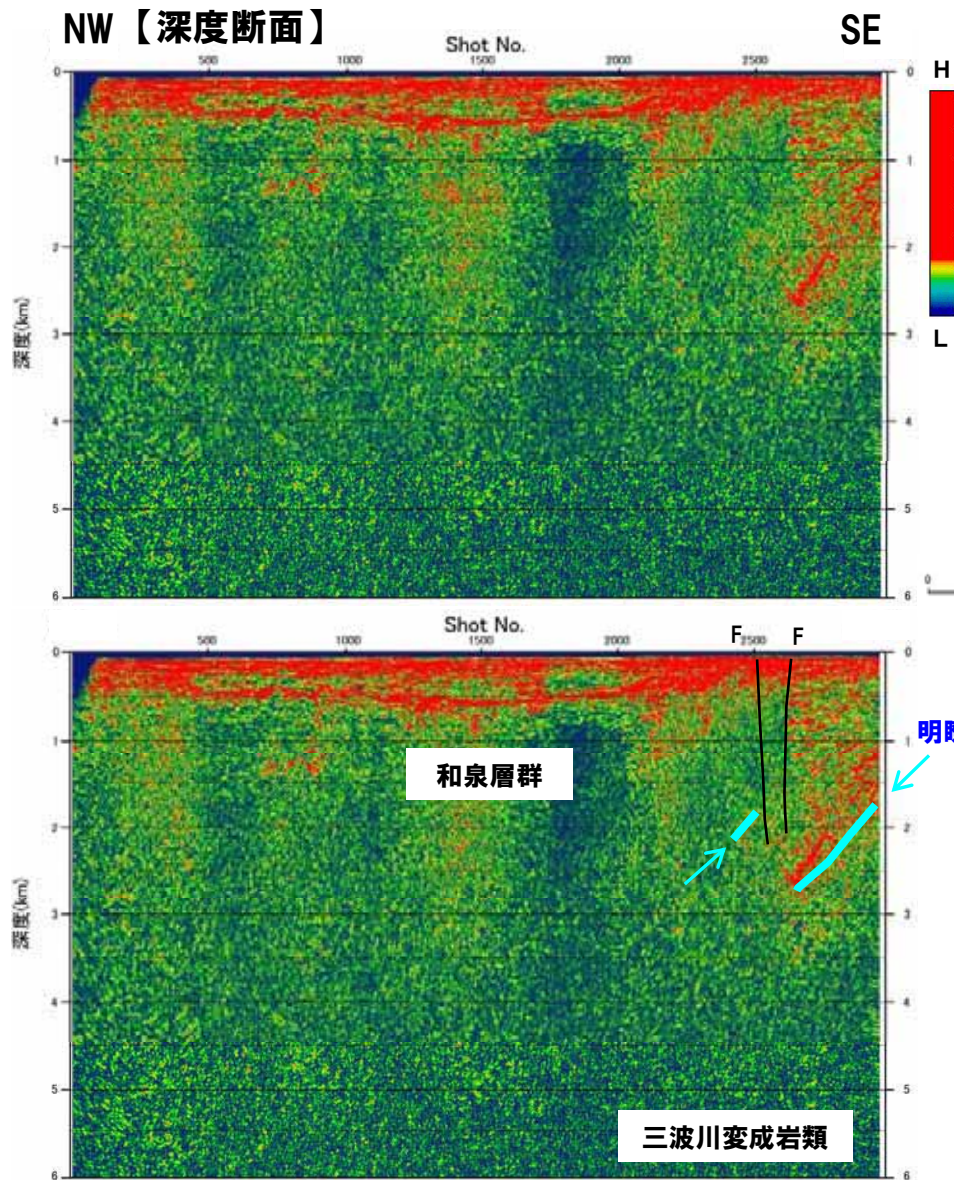
# II 4. 3 (3) - 7① 瞬間位相(JNI-G)



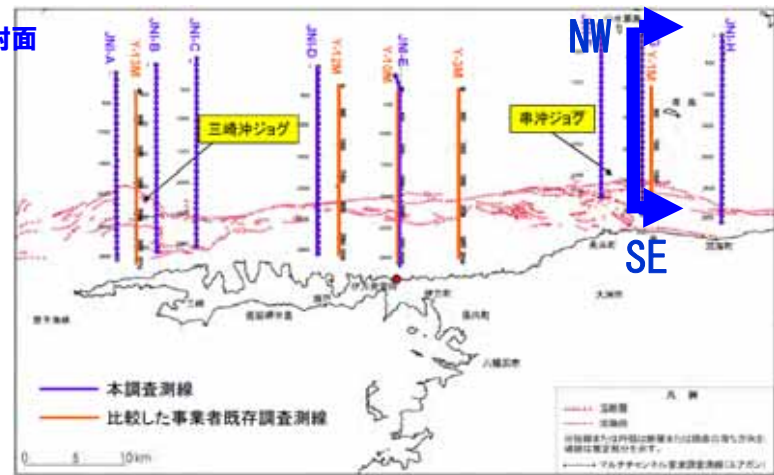


# II 4. 3 (3) - 7② エンベロープ(JNI-G)

添付資料 図-70



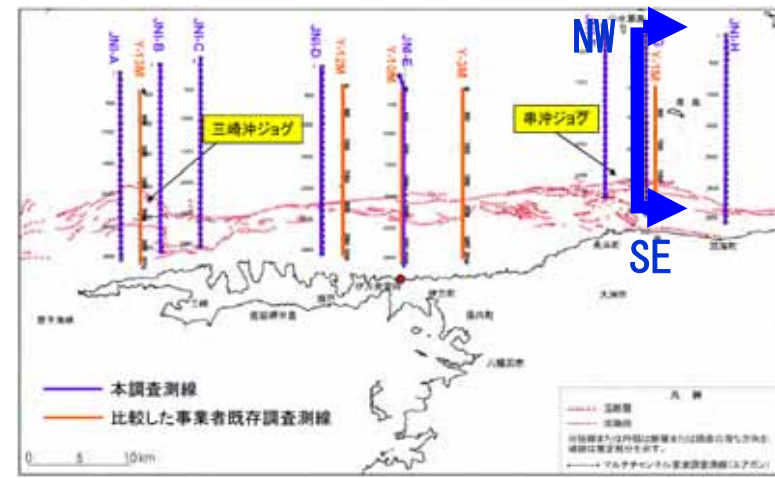
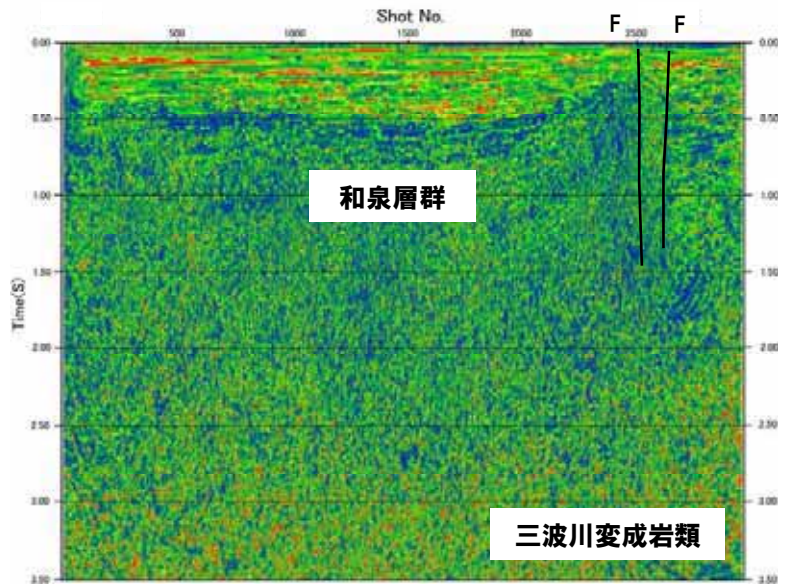
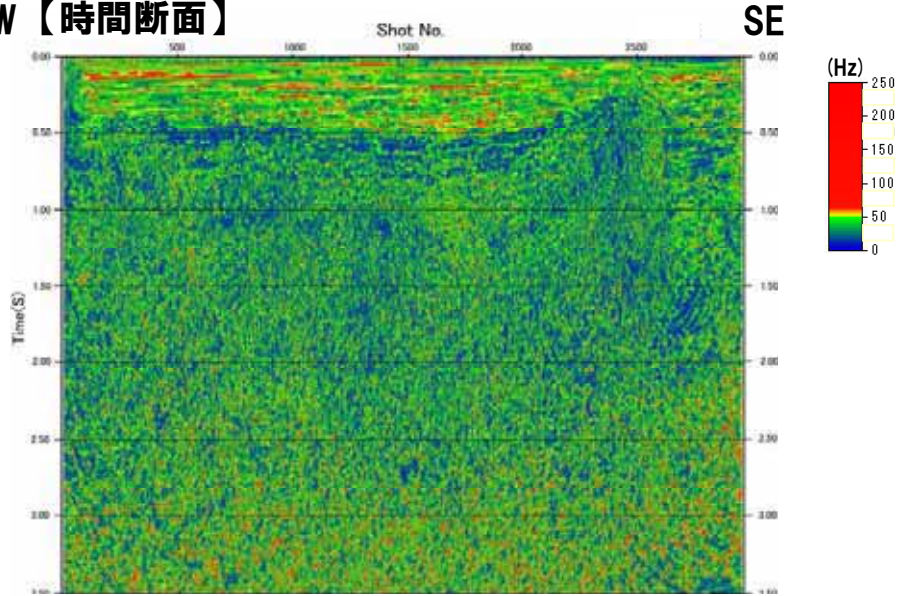
明瞭な反射面



# II 4. 3 (3) - 7③ 瞬間周波数(JNI-G)

添付資料 図-71

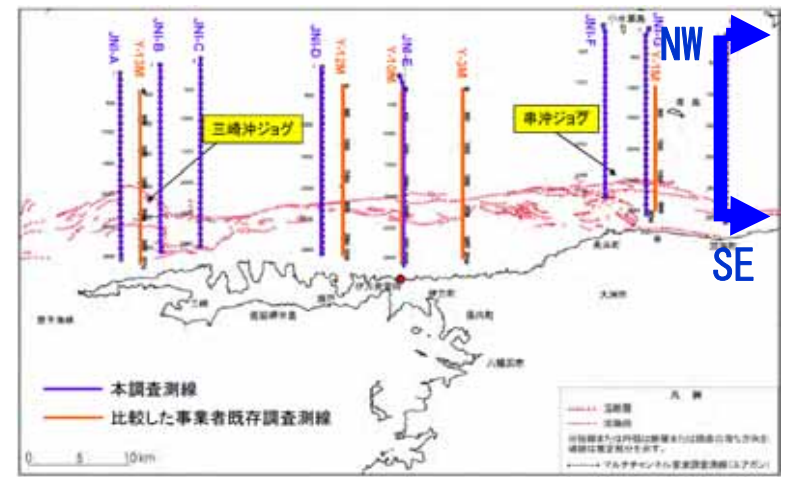
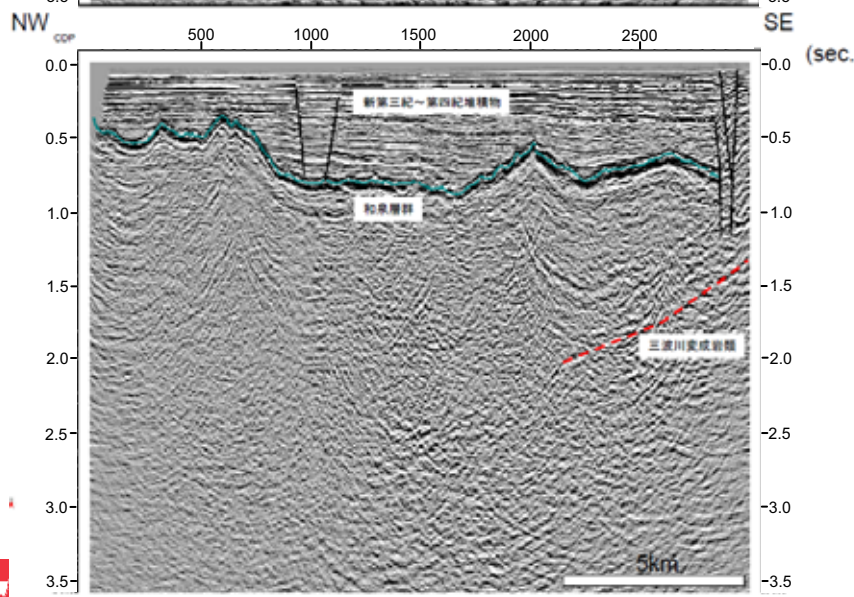
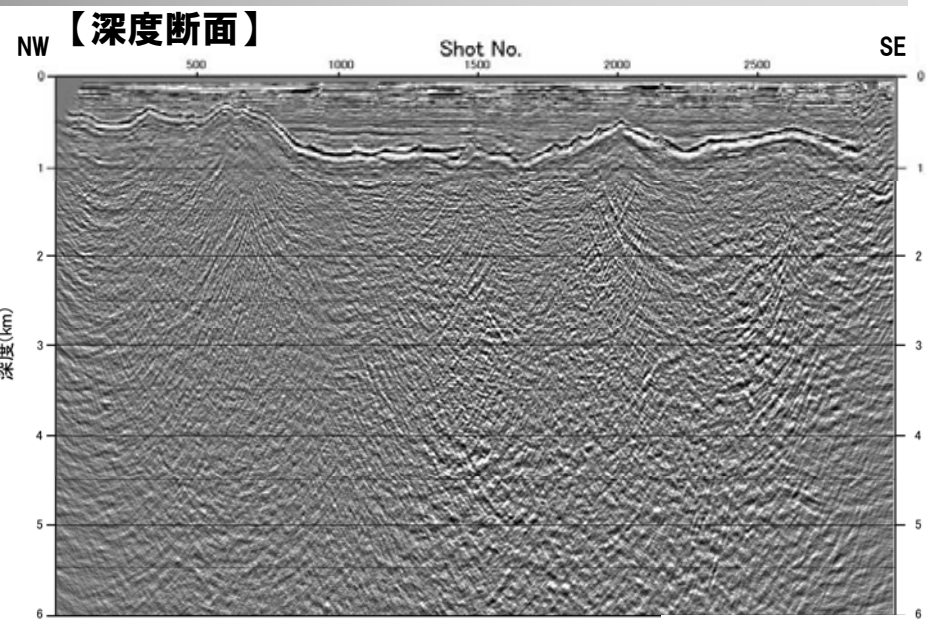
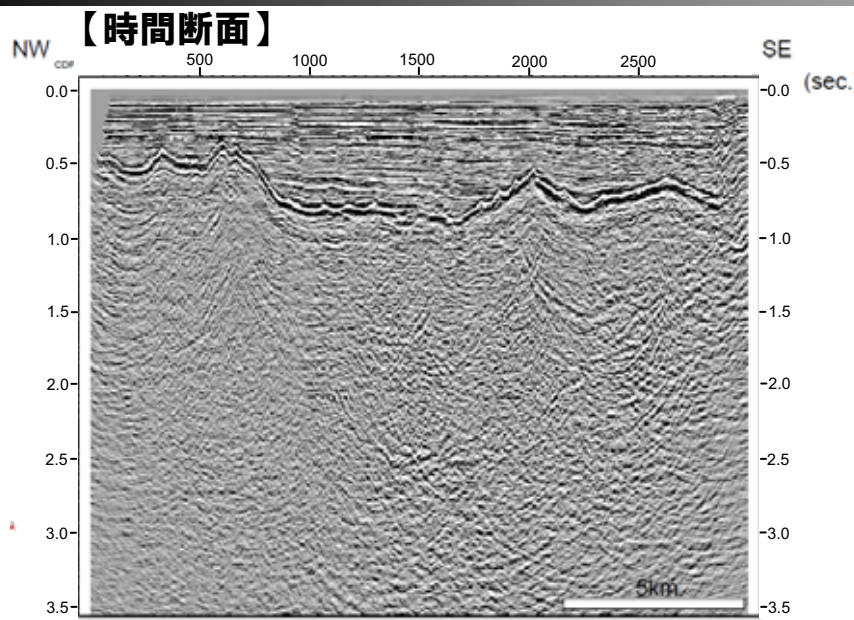
NW【時間断面】





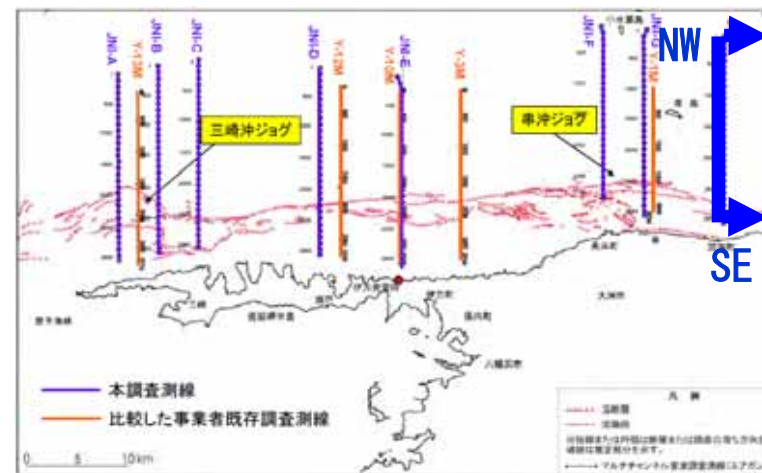
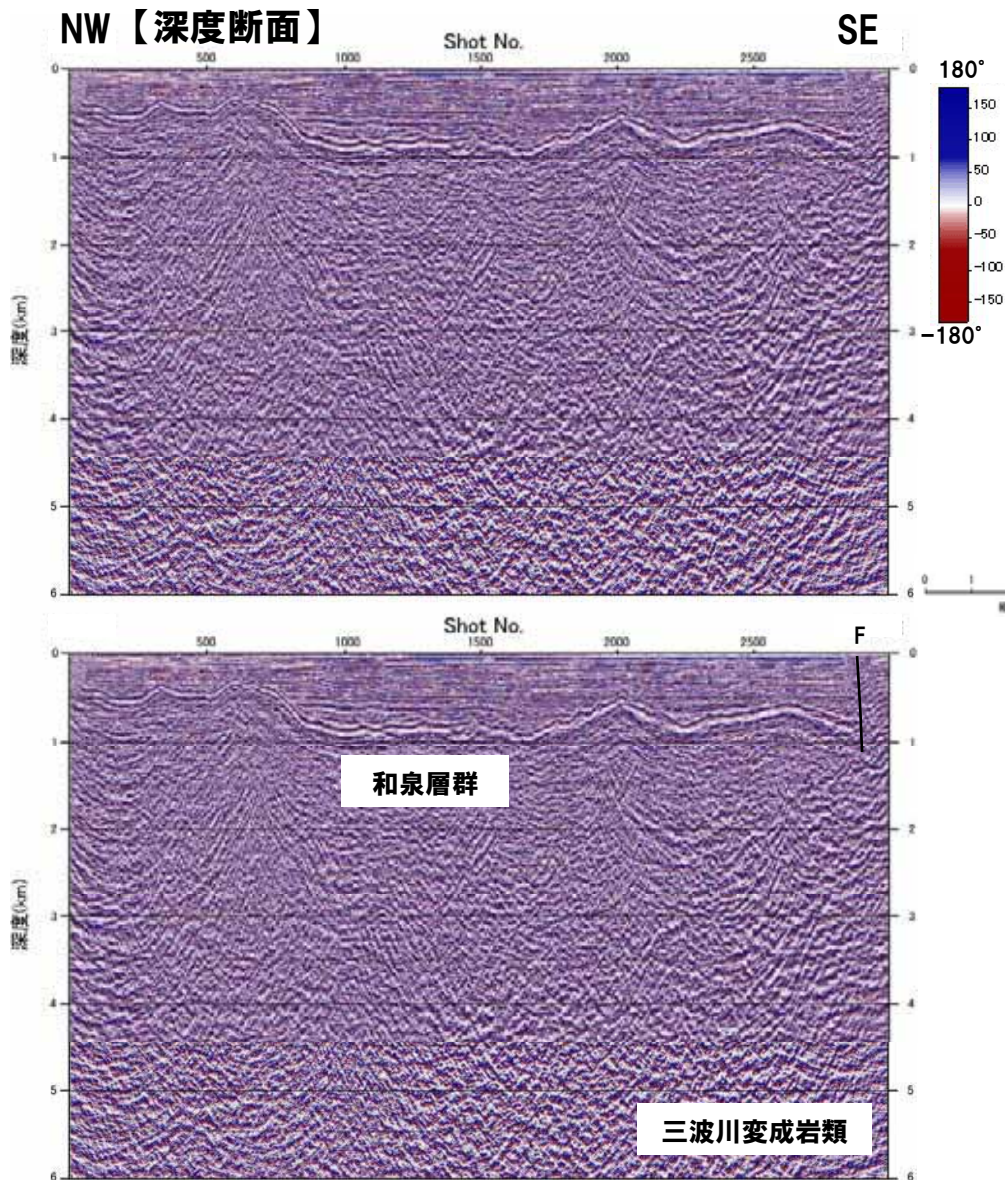
# II 4. 3 (3) - 8 振幅強度表示(JNI-H)

添付資料 図-72,73





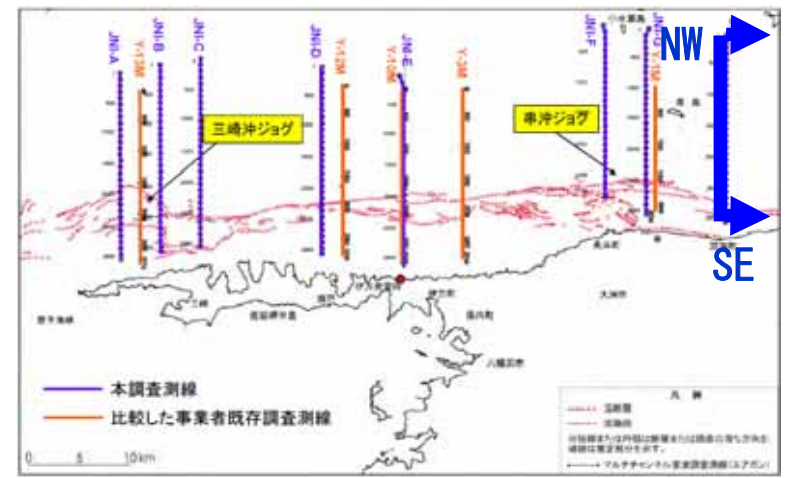
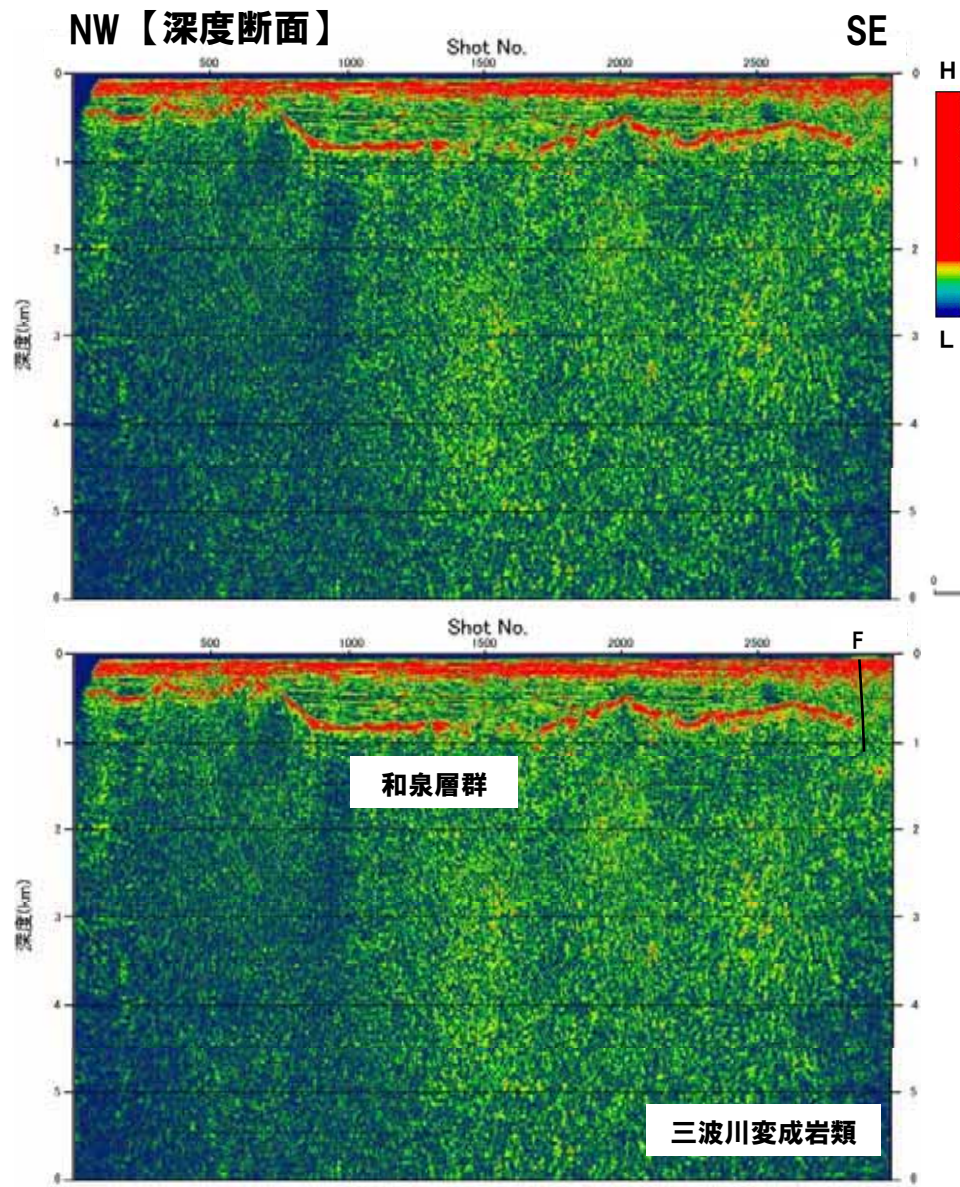
# II 4. 3 (3) - 8① 瞬間位相(JNI-H)





# II 4. 3 (3) - 8② インベロープ(JNI-H)

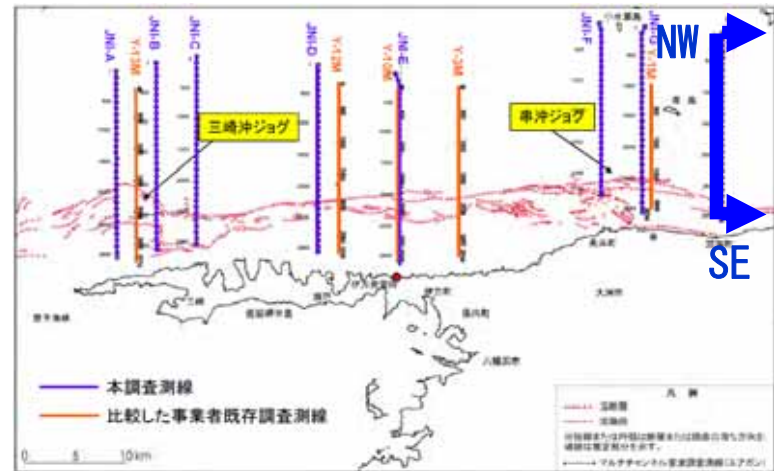
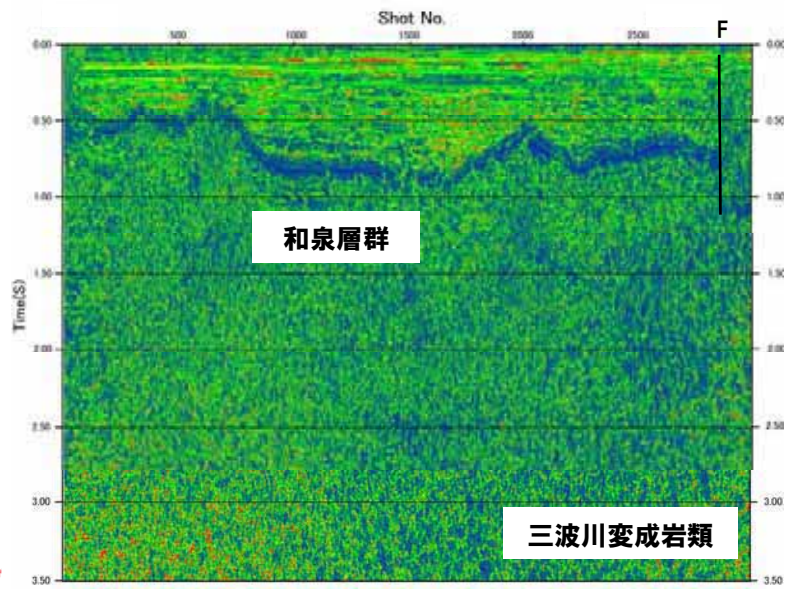
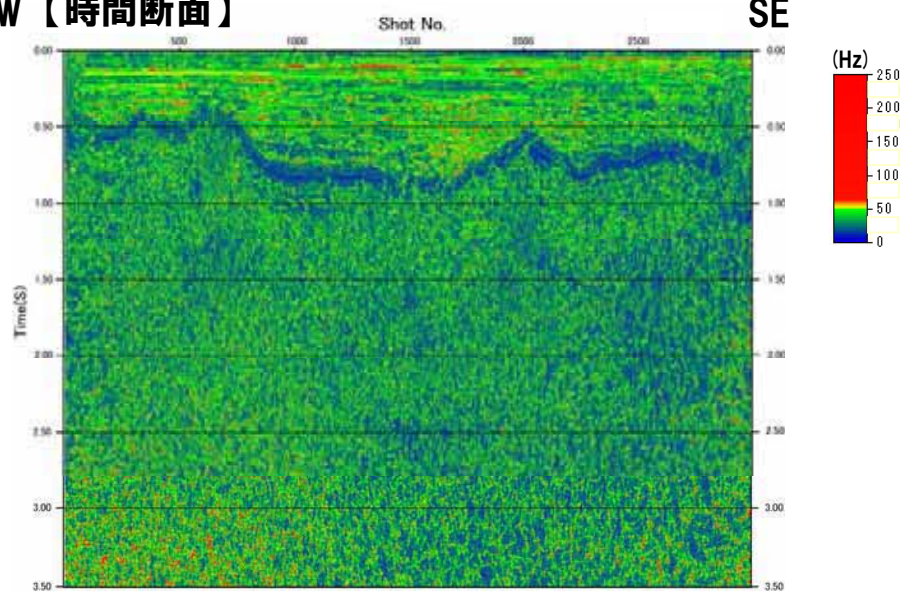
添付資料 図-75



# II 4. 3 (3) - 8③ 瞬間周波数(JNI-H)

添付資料 図-76

NW【時間断面】





## II 4. 3 (3) - 9 アトリビュート解析結果(JNESデータ)

- 瞬間位相表示においては、振幅強度表示による地質境界の読み取り位置と整合する北傾斜の反射面が認められた。エンベロープ表示においても、振幅強度表示による地質境界の読取位置と整合する北傾斜の反射パターンを確認できた。
- 三崎沖ジョグを横断するJN1-Aおよび串沖ジョグを横断するJN1-Gの断面において、堆積層中にみられる高角度の活断層の下方で、北傾斜する地質境界断層が高角度の断層によって変位を受けている可能性を示唆する結果が得られた。
- 南傾斜方向については、明瞭な反射面は認められなかった。
- なお、アトリビュート解析による断層傾斜角の検討については、より詳細な再処理を試行するなど、研究的課題として今後も取り組んでいくこととする。